

- 大妻 コタカ 先生の言葉から - 「入学式告辞」 - 昭和3年4月 「白ゆり」 から抜粋



今日、皆さまがかくも大きな喜びをもって入学なさいましたことは、直接にはこれまで導いて下さった先生方のお蔭と、お家の方達のお心尽くしによりご恩でございますから、そのご恩は忘れてはなりません。なお、我が国の教育を今日の旺盛なさしめられた多くの方々のご恩に報いる為には、各自の本分を全うすること大切であると存じます。

From the Principal - 令和3年度 大妻中野中学校高・高等学校入学式 式辞 - 校長 野崎 裕二



日本の春は、新たな生命が随所で息吹く、希望に充ち溢れた季節です。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！ この佳き日に、これから新たに大妻中野の、歴史の1ページを、ともに作ってくれる新入生の皆さんをお迎えできることは、在校生そして私達教職員一同にとって、心より待ち望んでいた瞬間です。

そして、本日、ここにご列席いただくことができませんでしたが、新入生の新しい門出を祝福し、希望多き将来に向かう姿勢に対し、本校をご支援いただいている国内外の多くの方が、エールを送っていただいていることに対して、深く感謝申し上げます。

保護者の皆様、お嬢様のご入学 誠にありがとうございます。厳しい受験の道のりを、コロナ禍の状況にありながらも、大きな愛情で寄り添い、共に乗り越えて、今日の晴れの日を迎えられたお喜びは、何よりも大きく、そして感慨深いものかと思えます。こうして今日まで、大切に慈しまれたお嬢様を、受験という出会いにより、成長著しい16年間をお預かりする私達にとりましても、その使命感に身の引き締まる思いです。

新入生のみなさん、今日からは大妻中野の大切な、大切な一員です。先ほど、新しい担任の先生からの呼名にしっかりと応えたみなさんの表情には、新たなスタートへの期待と決意が読み取れました。本校の約100人の先生方や多くの先輩達は、きっとみなさんの未来に向かう成長の力になってくれるでしょう。

さて、新入生の皆さん、これまでの成長を振り返ってみて下さい。生まれてから6年後に小学校に入学しました。その6年後には中学校に入学し、さらに6年後には法的に成人となります。あと数年で大人になるのです。まわりの大人から常に守られていたこれまでの日々から、「自主自立」に向かう成人への移り変わりは、かなり大きな節目となります。この中学校と高等学校での6年間は、皆さんの社会における役割が作られる、この期間にしかできない、非常に大切なステップとなります。皆さんは近い将来、どんな人にもなれる、という大きな可能性を持っていることは間違いありません。大きな夢を描いてみましょう！

昨年度の1年は、歴史的な災害であるコロナ禍の状況にあり、現在もまた終息せず、長期にわたって、様々な制約を余儀なくされています。しかし、社会はそれでも動きを止めるわけにはいきません。我々の日常生活や健康や命を守り、社会の仕組みを維持、向上させるために、多くの人々が奮闘されています。我々にできることは何でしょうか。

世の中は、技術の発展がさらに加速することでしょう。我々の住む日本は、ますます「便利」な環境になっていくはずですが、同時に、日本の人口の減少や高齢化、グローバル化が加速し、環境汚染などの課題も発生していることを皆さんは知っています。自分だけ、自分の国だけという考え方では、成り立たなくなり、普段から地球市民として様々な課題にも、自ら進んで向き合っていかなければならない世の中に皆さんは生きていきます。我々にできることは何でしょうか。

本校では、「自分を律することの大切さ」を説いた学祖大妻コタカの校訓「恥を知れ」の基に、「学芸を修めて人類のために」つまり、「勉強はより良い社会をつくるためにある」という建学の精神があります。「相手の立場を尊重し、お互いの力を活かし合い、自立すること、お互いに成長すること、そして、社会に貢献すること」という教育理念があります。

そして、本校は、SGHネットワーク、文科省認定のグローバルリーダー育成の教育研究校として7年目を迎え、昨年度からは、さらにユネスコ・スクールとしての活動も全校で開始されました。本校が推進するグローバル教育「多様性を活力とした協働」、この考え方は「ユネスコ憲章」やSDGsと合致するものでもあり、皆さんとともに取り組みたいと思っています。

世界は、皆さんの知らないことに満ちあふれています。自分の目で、自分の足で、自分の頭でそれらのあり方をとらえてみましょう。そして、身近な課題から地球規模の課題にまで思いを馳せ、今後の社会における『人の幸福と物事のあり方』について考えを深めるような学校生活を送ってほしいと思います。新入生の皆さんすべてが仲間を大切に想い、互いの違いを認め合い、協力しつつ、今年度から始まる一人一人の取り組みが有意義なものになることを願って、そして、無限の可能性を持った皆さん一人一人の未来がより良きものになることを願って、私の式辞と致します。

令和3年度 ご入学おめでとうございます! 中学222名/高校228名の新入生と4人の海外編入生を迎えました!

令和3年度の中学高校新入生と様々な学年に、アメリカ、イギリス、カナダなどからの編入生を迎えるにあたって、以下の本校のサポーターの有識者の方々がメッセージを寄せてくださいました。厚く御礼を申し上げ、こちらで、皆さんとシェアしたいと思います。

竹内 春久 (たけうち はるひさ) 大使 (元外務省国際情報統括官、元シンガポール全権大使、東京大学講師)



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本年もまだ、新型コロナウィルスのため、制限のある中での入学式となりましたが、皆さんが元気でこの日を迎えられたことをお慶び申し上げます。私たちが生きる世界は、国境を越えた交流が益々深まっています。皆さんがこれから日本のこと、世界のことを大いに学び、大妻中野から世界への扉を開いていくことを心から期待しています。元気で新しい学校生活を迎えてください。

小林 亮 (こばやし まこと) 先生 (玉川大学 教育学部教授(発達心理学) 本校ユネスコ・スクール ASPUnivNet 支援アドバイザー)



みなさん、大妻中野中学校・高等学校へのご入学おめでとうございます。これからみなさんが大妻中野で過ごす数年間は、さまざまなことに自由にチャレンジできる、とてもステキな時間です。どうぞのびのびとした気持ちで自分と世界の「宝探し」をしてみてください。現在、私たちを取り巻く世界は気候変動や国際対立など深刻な問題に直面しています。大妻中野中学校・高等学校は世界に開かれた学校として、みなさんがこうした世界の諸問題に当事者として積極的に取り組んでゆけるよう国連SDGsの学習を積極的に進めていますし、ユネスコ・スクール加盟校になる予定です。時代の先端を走るすばらしい学校をみなさんが「自らの場」として選択されたことに本当におめでとうと申し上げたいと思います。みなさんにはどうか国際社会のフロントランナーとして、自分と全ての人のためによりよい世界を創って行って下さい。グローバル人材そして地球市民としてのみなさんの学びと活躍を心から応援しています。

服部 孝彦(はっとり たかひこ) 先生 (大妻女子大学教授、早稲田大学講師、言語学博士、本校グローバル教育アドバイザー)



ご入学、おめでとうございます。大妻中野中学校・高等学校での生活は、これからの人生の土台となる大切な期間です。勉強や部活はもちろんのこと、友人関係を通じて学ぶことがたくさんあります。全ての経験が将来に続くと思いつながり、今しかないこの瞬間を大切に、一日一日を自分らしく有意義に過ごしてください。新入生の、今後の活躍に期待しています。

■ 服部孝彦先生は、大妻女子大学英語教育研究所所長として、本校の教育に深くかわかり、グローバル教育、国際理解教育、英語教育、帰国生教育など全般について、広くご指導を頂いています。入学後に直接、授業を受けたり、お話を聞く機会がたくさんあります。

Dr. Rhona Free, President of the University of Saint Joseph, CT, USA

(本校アメリカでのパートナー大学、セントジョセフ大学学長のローナ・フリー博士からです)



Dear Otsuma Nakano Friends,

I am honored that you will share my message. We feel great appreciation for how science and creativity and human resilience have come together to create hope for a healthy 2021. Around the world we have been reminded in the last year of how education and research are vital to advancing our well-being, and how coming together to share arts and culture gives our lives meaning and joy. I wish Otsuma Nakano students' great success as they learn, make new friends, and nurture their creative talents this year."

Warm regards to all.
Rhona C. Free, Ph.D.
President of the University of Saint Joseph
1678 Asylum Avenue, West Hartford, CT 06117





大妻中野の皆さまへ。ご進学、ご入学、おめでとうございます。

3年前、カナダのトルドー首相は、「いまほど変化のペースが速い時代は過去になかった。だが今後、いまほど変化が遅い時代も二度と来ないだろう」と述べました。いまを生きる我々は、誰も予測できない変化に対応して常に自らをアップデートしていく必要があると思います。今日の晴れやかな喜びを胸に、皆さんには、どんな苦難や変化をも味方のできるしなやかに伸び行く知性の花開く学校生活となりますことを祈念しています。

↓ (永田先生が、2021年4月9日発行の「日経woman」 — 職場や家庭でジェンダー格差を解消するためのアクション — でお話されている記事をこちらで紹介する許可をいただきました。ぜひ、ご覧ください!)

<https://woman.nikkei.com/atcl/column/21/20210401/033100012/?P=3>

令和3年度 新入生の誓いの言葉を紹介します - Declaration Speech by an Incoming Student -

中学新入生代表 K. N. さんの誓いの言葉 です

暖かな春の日差しを浴びて、草木が芽吹き始めた今日、私たち新入生222名は、新しい制服に身を包み、歴史ある大妻中野中学校の生徒として新しい第一歩を踏み出しました。本日は、私たち新入生の為にこのような素晴らしい入学式を開いて頂き、ありがとうございます。

中学校では、英語や数学、物理や化学、世界史など新しく学習する教科が増え、不安や戸惑いもありますが、一つ一つ興味を持ち、決してあきらめず、深く考え、臨もうと思います。

また、昨年から新型コロナウィルス拡大により、私たちが経験をしたことのない出来事が起こっています。これからの中学校生活でも、今まで経験したことのない出来事、辛い場面があるかもしれません。しかし、ここにいる新たな友人や先生方、先輩方とともに乗り越えていきたいと思います。

最後に、今日、この素晴らしい大妻中野中学校の一員になれたことに感謝するとともに、お互いを尊重し、認め合い、校訓である「恥を知れ」を常に心にこどもめ、成長していくことをここに誓います。

令和3年4月9日 新入生代表 K. N. —

中学新入生代表 R. O. さんの誓いの言葉 です - R. O. - Declaration Speech by A Representative of GLC

Principal Nozaki, teachers and fellow students. On behalf of our new classmates and their families at Otsuma Nakano, I, Rin Omae, would like to welcome everyone on this momentous occasion.

Today, I stand before you to share my reasons for choosing Otsuma Nakano - the best place for socialization, development and education.



Firstly, I would like to introduce myself. I have lived as a student in Malaysia for three and a half years, and then soon after that, I had the opportunity to continue my studies in the United States for one and a half years. It is truly an honor to return back to Japan and I can't wait to start my middle school journey with all of you.

Secondly, I believe Otsuma Nakano is the place for me to discover my true potential. In the future, I wish to explore new dreams and opportunities based on what I have learned during the time I lived overseas. Also, I believe that my diversity will be an asset at Otsuma Nakano.

Thirdly, I am looking forward to studying French at Otsuma Nakano for the reason being that by living away from Japan, I've come to realise the importance of communication and some satisfaction about talking with people. Therefore, I would like to study many languages to become a global citizen in the future.

And finally, during our journey in middle school, there will come times where we might face difficult challenges. However, my promise is that we will always overcome those troubles together. Until then, I look forward to making as many new friends as possible and building relationships that will last forever, but before I go, I would like to leave you with a quote that I think will inspire you. In the famous words of Thomas Edison, “I’ve not failed, I’ve just found a thousand ways that won’t work.” Thank you.

April 9th, 2021 R. O. from Global Leaders Class



高等学校新入生代表 A.N. さんの誓いの言葉 です -

桜の花が咲き乱れる季節になりました。この春の良き日に、私たち、228名は、大妻中野高等学校の入学式を迎えました。校長先生を始め、諸先生方、そしてこれまで、温かく見守ってくださった家族に深く感謝申し上げます。

思い出深い中学校生活を共に過ごした仲間たちとまた三年間一緒に学べることは、私にとって、とても幸せなことです。また、かけがえのない仲間恵まれていることを誇りに思います。

9年間の義務教育を終え、今日からはこの真新しいプレザーに身を包み、自らの進む道を切り開く日々が始まります。新しい生活に向けて、不安なこともあります。仲間と共にお互いを助け合いながら、頑張っていこうと思います。

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、オンラインによる授業や文化祭などで、思うように学校生活が遅れませんでした。私はこの期間、当たり前のことが当たり前ではないことを身に染みて感じました。当たり前のように毎日、学校に行き、仲間と授業を受け、他愛のない会話を交わし、部活動をする、この日常が奪われたことによって、始めて自分たちが描いた夢に向かって真っすぐ学んでいけることやどんな相談にもってくれる友人がいることのありがたさに気づくことができました。

これからの高校生活はこの恵まれた環境に感謝し、日々の授業などでも学べる機会があるというありがたみを忘れず、毎日を過ごしていきます。

私たちが歩むこれからの3年間には、辛いことも悩むこともたくさんあると思います。しかし、6年間を一緒に過ごす仲間たちや先生方の存在を支えに、困難を一つ一つ乗り越えていきます。

これから進んでいく未来を明るく、輝かしいものにするために、日々、努力をしていくことを誓います。

令和3年4月9日 大妻中野高等学校1年 新入生代表 A.N.

- Challenge, Construct and Create - “外に向かって自分を進ませる！”ために

大妻コタカ先生の言葉、「今迄の多くの女性に欠けていた自分に対する信頼感、自己の発表意欲といったものを、これからの人たちは身につけねばなりません。若い時代には、大いに外に向かって自分を進ませてみる必要があると思います。」の通り、本校では、「世界」に向かって進むためのチャンスがたくさんあります。これからも様々なプログラムを紹介していきますが、まずは以下をどうぞ！

ON Frontier Project Team フロンティア・プロジェクト・チーム7期生を募集します！



フロンティア・プロジェクト・チームでは、第7期生メンバー募集(中2～高2)しています。対象は中学2年生から高校2年生の大妻中野生です。FPT では”Think

Globally, Act Locally”を合言葉にチームとして地域の課題、国際的な課題についての「探求」していきます。語学力や経験、GLC か否かは問いません。大妻中野の学校生活で、「地域に貢献したい」「世界に貢献したい」そして「自分を変えてみたい」という意欲のある人は、是非フロンティアチームのメンバーになりませんか。ぜひ、以下をご覧ください！

興味ある人は、学校全体 manaba のこちらのページをご覧ください。

https://otsumanakano.manaba.jp/ct/course/3496/topics/180_tflat



国連英検 / IELTS にチャレンジしてみませんか？ 国連英検・IELTS セミナーを 4/17 に実施します！

IELTS[™] Are You Ready?

本校は英語の検定試験の中で、特に世界で最も受験者の多い IELTS に力を入れています。IELTS は、世界中の大学への進学で通用するテストのみならず、日本の大学入試でも、多くの大学で採用されており、IELTS スコアを持っている生徒は、大学受験でも大きなアドバンテージがあります。多くの生徒が IELTS を受験し、そのスコアを活かして目標とする大学に合格・進学して

ていきました。

また、本校は、グローバル教育において日本国連協会からアドバイスやサポートをいただいています。毎年、2月の「グローバル教育成果発表会」では、日本国連協会から後援を頂き、すぐれた発表を行った生徒に、「国連英検」受験クーポンが送られています。その国連協会が実施する国連英検では、国連の理念である「国際協力」「国際理解」をコンセプトに「真に役立つグローバル・コミュニケーション能力」の育成を目標としています。特A級からE級まであり、広く中学生から社会人まで受験できます。

この IELTS と国連英検の説明と、この2つの英語の試験が大学入試英語とどのように重なっているか、そしてその対策について、4月17日(土) 15:30~16:50に行います。詳しくは、以下の manaba のページをどうぞ。

https://otsumanakano.manaba.jp/ct/course_3496_news_37237

以下の先輩方の体験発表もあります。

- A. O. さん (上智大学外国語学部英語学科3年・本校卒業生・グローバルチューター)
- N. O. さん (早稲田大学国際教養学部 SILS2年・本校卒業生・グローバル・チューター)
- Y. S. さん (早稲田大学文化構想学部 JCULP2年・本校卒業生・グローバル・チューター)
- M. T. さん (現大妻中野高等学校3年 国連英検A級合格生)



2021 年度も Beyond School を合言葉に、さまざまなプログラムにチャレンジ！ JICA エッセイ・コンテスト 2021



独立行政法人 国際協力機構

2020 年度は困難な時代にも関わらず、本校ではこれまでにない様々なプログラムにチャレンジして、大きな実績を上げました。その経験をもとにして、2021 年度はさらにもう一歩踏み出していきたいと思います。

昨年度の中学1年生が学年全体で取り組み、本校が個人賞と学校賞のダブル受賞となった「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイ・コンテスト」2021 年度の要項が発表されています。ぜひ、今年も皆さんのチャレンジを期待しています。

JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト
2021 募集テーマ「私たちと地球の新しい未来」
応募期間 2021 年6月7日 ~ 9月11日

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



今年のテーマは、地球上に暮らす私たちが向かう未来に向けて、「自分と地球」とのつながりを考え、感じたこと、行動したことについての作品を期待しています。例えば、地域に住む外国人や留学生を通じて感じたこと、日々暮らす地域社会の変化と今後、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりから見えてきた地球規模の課題、児童労働撤廃国際年など世界の動向を踏まえた課題解決など、日本国内はもとより、国際的な動きにも着目し、様々な現実を「自分にも関係のある出来事」として受け止める体験は人生をより豊かにし、世界をよりよくする一歩につながっていくと思います。

10代の若い感性で、自分の思いを、「言葉」にしてエッセイを書いてみませんか。言葉にすれば、世界を動かす力になっていくはずですよ。たくさんのご応募、お待ちしております。

詳しくはこちらをどうぞ！ <https://www.jica.go.jp/hiroba/program/apply/essay/collect/index.html>